

昭和大学附属烏山病院だより

あおぞら

〔発行責任者〕病院長 岩波 明
〔編集責任者〕広報委員長 常岡 俊昭
〔住所〕〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11
〔電話〕03-3300-5231(代表)

第188号

[2023年4月30日発]

ご挨拶

看護部次長 松本 文栄

2023年4月1日より昭和大学藤が丘病院から昭和大学附属烏山病院の看護部次長として着任致しました松本文栄と申します。烏山病院開院から看護の責任者として私で12代目になります。今までの先輩方が築き上げてきた精神医療と看護を引継ぎ、ますます発展できるように、看護部が目指す「患者の心に寄り添う質の高い精神科看護」を実現するために精進してまいります。

最近では、成人期の発達障害に耳目が集まるなど、精神医療が、かつてのように特別なものではなくなりつつあります。そのため、社会や地域に開かれた病院として、理解と協力が得られるように情報を発信してまいります。個々の患者さんに即した回復の道のりを支え、共に歩いていくために、医師、薬剤師、精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士等、専門職によるチーム医療の中で、しっかりと、看護職の役割を果たしていきたいと考えています。患者さんへの対応について、常に倫理的な視点を持ち、チーム医療の中で検討され、最善のことが選択できるようにチーム医療の一員として協働してまいります。

さらに精神科領域における急性期医療・司法医療に対応するため、措置入院・鑑定入院等の受け入れや、東京都と連携した夜間・休日の救急診療など、時代のニーズに応える都市型の精神病院としての医療・看護体制を提供してまいります。

昭和大学の理念「至誠一貫」のもと、昭和大学附属烏山病院に貢献していきたいと思っております。今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



↑1番左が松本看護次長になります

新入職員のご紹介

I. 精神医学講座 助教(医科) 岡井 文

自分は昭和大学出身で研修も昭和大学病院です。昨年度は北部病院でお世話になっておりました。ここで、なぜ自分が精神科に入局させていただいたか軽くご紹介させていただきます。実家は千葉の成田で、叔父が精神科病院を経営しております。幼少のころからワクチン接種や軽い風邪をひいた際に行っており、当時閉鎖病棟等を見ることはできませんでしたが、それでも幼少のころから医師、特に精神科医になりたいと思っておりました。小学校の卒業アルバムにも精神科医になると書いた記憶があります。なので夢が一度も変わることなく精神科医になることができ、自分は幸せだと感じております。

これからもご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

II. 精神医学講座 助教(医科) 関 静香

初めまして、今年度から烏山病院に配属になりました関静香と申します。現在は B4 病棟に勤務して、日々学ばせて頂いております。

去年までは横浜にある北部病院という総合病院で勤務しており、まだ烏山病院では右も左も分からない状態ですが、患者様が相談しやすい医師を目指して精進していきますので、宜しくお願いします。

III. 精神医学講座 助教(医科) 山口 実奈

今年度入局いたしました山口 実奈と申します。

出身大学は埼玉医科大学です。昨年度まで昭和大学病院で初期臨床研修をさせていただき、烏山病院でも1カ月間研修させていただきました。

4月より急性期病棟で勤務させていただいております。急性期ということもあり、入院が多く忙しい日々ですが、患者さんにとってより良い入院生活になるよう心がけていきたいと存じます。また、私自身も成長できるように診療してまいります。

ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



IV. 精神医学講座 助教(医科) 山口 有羽

入局2年目の年目山口 有羽(ゆう)と申します。

昨年度は北部病院にて勤務させていただき、4月より烏山病院に移動となりました。

現在はB3病棟にて勤務させていただいております。1年があつという間にすぎ、精神科医として、2年目となりました。今年度は後輩もできたため、より気を引き締めて日々診療していきたいと思ひます。

成長できるよう頑張りたひと思ひます。

V. 精神医学講座 助教(医科) 山内 美聡

昨年まで横浜市北部病院にて勤務しておりました、専攻医2年目の山内美聡と申します。

愛媛大学を卒業し、関西にて初期研修を修了し、1年間病理診断科を専攻した後、精神科研修を開始致しました。現在C3病棟に勤務しております。至らない点が多いかと存じますが、精進致しますので、ご指導ご鞭撻の程何卒宜しくお願ひ申し上げます。

VI. A4病棟 看護主査 春野 亜佑実

この度、A4病棟に配属されました春野です。これまでに精神科疾患の看護に携わることがない中で急性期の病棟へ配属となり、不安や緊張でいっぱいですが病棟スタッフの皆さんがいつも気にかけて下さり、とても丁寧に指導して下さるため、毎日元気に出勤し安心して業務が行えています。また精神看護におけるラダー評価を指標とし、まずは何を習得する必要があるのかが明確なため目標を持って働ける環境です。しっかりと確認することを大切に、安心安全な看護が提供できるよう頑張りたひと思ひます。



デイケア活動 うれしい行事食

Mさん

3月3日ひな祭りの日、デイケアのお昼ごはんは特別な行事食でした。メニューは、五目すしとデザートです。私のデイケア歴で五目すしは初めての超レアメニューで、献立表で予告された日から、スタッフさんと「五目の五って何が五個入ってるんだろうね」と予想して当日を楽しみにしていました。当日、ワクワクしてお皿の蓋を開けると、エビ、きぬさや、錦糸卵など、きれいに盛り付けられたおすしが登場しました。テンションが上がりました。おいしかったし、ひな祭りという季節も感じられて、特別なお昼ごはんとなりました。デザートもピンク色でひな祭りっぽかったです。お昼ごはんを食べた後は皆それぞれ感想を書いて、栄養科に届けてもらいました。栄養科の皆さんのおかげで、おいしい栄養のあるお昼ごはんを食べることができます。感謝したいです。ちなみに、私のデイケアお昼ごはんベスト3発表します。1位：八宝菜、2位：麻婆豆腐、3位：やきそばです



総サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～金曜日・8時30分～17時

土曜日 8時30分～13時

電話：月曜日～金曜日03-3300-5329

土曜日 03-3300-5231

◎初診受付：月曜日～土曜日・8時30分～11時

◎休診日：日曜日・本学創立記念日・年末年始

《3月》 入院(前月) 外来(前月)

◆延患者数 8,621(7,659) 6,557(5,480)

◇一日平均患者数 278.1(273.5) 252.2(249.1)

◆診療実日数 31(28) 26(22)

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp となります。

こちら当院のホームページのQRコードとなります。ぜひご覧ください。

あおぞらについてのアンケートを作成しましたのでご協力の程よろしくお願いたします。



【編集後記】

桜も散ってしまいましたが、新しい年度も始まり、新しい出会い、新しい環境、新しい目標を楽しまれていますか。環境変化でテンション高く疲れに気が付きにくいですが、疲れがたまる時期でもあります。ストレスや愚痴を話せる仲間を大切にしながら、無理せず休みながら一年間継続できる動き方を考えて行きましょう。今年も「あおぞら」をご愛読よろしくお願いたします。



(広報委員 常岡)